

# SHIMANO

## 取扱説明書

シムノバルハンドル/ダブルハンドル

1000/2000/2500/3000/4000/5000/6000



# ULTEGRA

## Super SHIP

### 株式会社シマノ全国サービスネット

- 株式会社シマノ 仙台営業所 TEL.(022) 232-4775
- 株式会社シマノ 大宮営業所 TEL.(048) 222-3815
- 株式会社シマノ 東京営業所 TEL.(03) 3744-5656
- 株式会社シマノ 千葉営業所 TEL.(043) 433-1780
- 株式会社シマノ 静岡営業所 TEL.(0559) 2-3983
- 株式会社シマノ 名古屋営業所 TEL.(052) 331-8666
- 株式会社シマノ 大阪営業所 TEL.(06) 418-4541
- 株式会社シマノ 岡山営業所 TEL.(086) 264-6100
- 株式会社シマノ 広島営業所 TEL.(082) 255-8143
- 株式会社シマノ 四国営業所 TEL.(0875) 23-2220
- 株式会社シマノ 九州営業所 TEL.(0942) 23-1515
- 株式会社シマノ 北海道営業所 TEL.(011) 752-6622
- 株式会社シマノ 釣具事業部 本社：〒590-8577 大阪府堺市老松町3丁77番地
- フリーダイヤル 0120-861130 (ハロー・イイサオ) 受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00
- 釣具サービス課：〒592-8331 大阪府堺市築港新町1-5-15 TEL.(0722) 23-2860
- Printed in Japan (990108)

#### 安全上のご注意

 <h3>注意</h3>	<p>糸が勢よく出ている時は、糸をつかまさないでください。糸で指を切る原因になる恐れがあります。</p> <p>逆転防止付リールでストッパーをOFFにして釣っているとハンドルが逆転し、手に当たったり、レバーを操作する時、指を伸ばすとレバーキー付きリールで、レバーを操作する場合がありますので注意してください。</p> <p>ベールを起こすのを忘れたり、ハンドルがベールのかえりやすい位置にならないようにしてください。オモリが出ていかず、ベールが逆転する恐れがあります。</p> <p>リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないように注意してください。</p> <p>リールを釣り以外の目的で使用しないでください。</p>
	<p>回転している時、回転部分に触れないでください。けがの原因になる恐れがあります。</p>

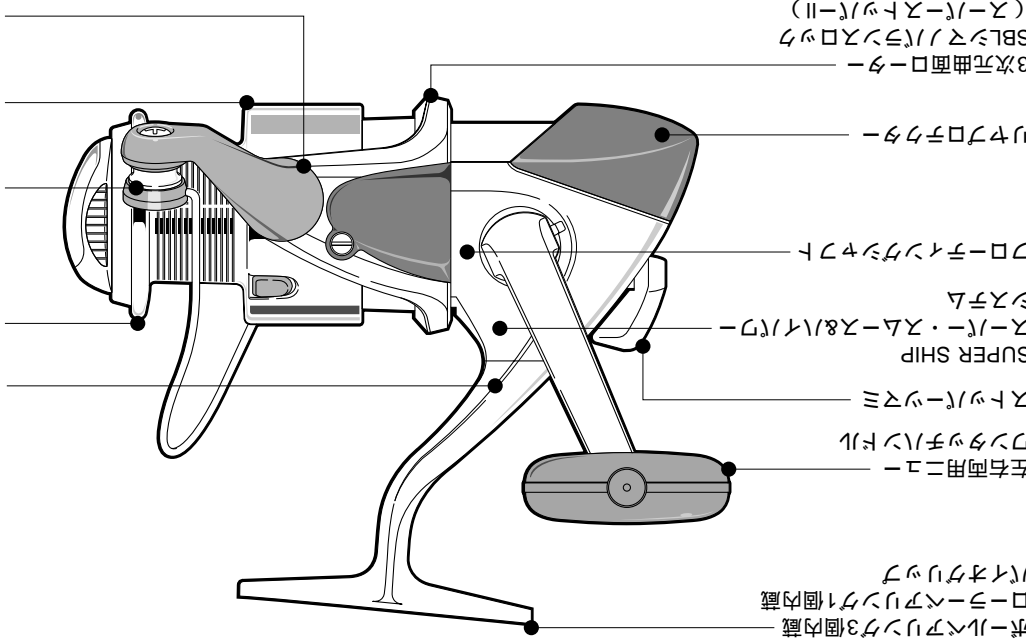
様々なこと、高耐久のシムノバルとしての高品質と高基本機能を極限まで充実させています。

アルテグラシリーズの機能をフルに引き出し、永らくご愛用いただくために、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存していただくようお願い申し上げます。

このたびは、シムノ・アルテグラシリーズをお買上げいただき、共にありがとうございます。

アルテグラシリーズは、超精密金加工のハイリットアルミボディに、微調整が可能な操作性に優れたクランク、ベールを減少させたパワーステム、SBL(シムノ/バラックス)に加えて新たにSUPER SHIP(スーパー・スラム&/パワーステム)を採用、ポイントとなるフロアインゲージとピコギアとスプール軸の摩擦を軽減することなどにより、今までにない

#### 各部の名称と仕様



イラストはシムノバル仕様です。

#### お取扱上の注意

アルテグラは精密部品で構成されているので、下記の注意事項を守ってお取り扱いください。

#### ご使用上の注意

根掛かりした時には、ギヤリールで無理にあらならないで、手にタオル等を巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せ、手で絞って切ってください。移動時、特に緊張した時の放り投げや、パワーステムの道具との接触による破損には十分ご注意ください。

砂浜、磯の上で車を立てるとき、石突きを強く打ち込むと、シムノバルの脚部が折れることがありますので、必ずしっかりと車を立ててください。

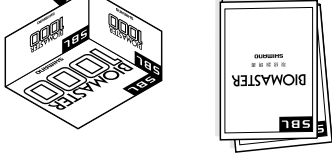
#### お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に濡らした柔らかい布でキレイに引き取って十分乾燥させてください。シムノ、ペジリールなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。フロア部分には、絶対にオイルを付けないでください。オイルがはいると釣力が低下することがあります。

スーパー・スラムのローラーハウジングにはオイルを絶対に付けないでください。オイルがローラーの動作に悪影響をおよぼし、スラムが動かなくなる場合があります。高耐久の状態で長時間放置され、変形や強度劣化する恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。

自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。

製品の型番、分解図・パーツ図、取扱説明書・分解図・パーツ図、底面部・製品(コードの上5ヶタを表示しています)



製品の型番、部品には全てコードが記されています。製品のコードにつきましては図中に表示しています。また部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スラム等の性能をお読みいただき、製品名と製品コードをお知らせください。

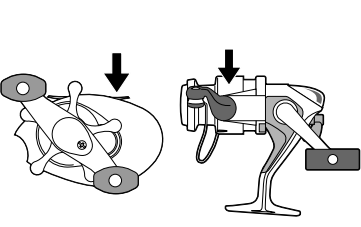
例/製品名：パオススター-1000、製品コード：SC371000

修理に出される際には、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例/スラムが動かさない)お知らせください。また、お近くのシムノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所・本社または釣具メーカーへお問い合わせください。

修理品は部品のほか手数料をいただきますのでご了承ください。

修理に必要とする場合は、修理箇所、部品名を指定の上、ご注文ください。修理品・部品コード、部品番号、部品名を分解図をご覧ください。(内部の部品に関しては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出させていただきます)

例/製品名：パオススター-1000 部品番号：2 部品名：スラム



製品の型番、部品には全てコードが記されています。製品のコードにつきましては図中に表示しています。また部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スラム等の性能をお読みいただき、製品名と製品コードをお知らせください。

例/製品名：パオススター-1000、製品コード：SC371000

#### 製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

5000・6000を除いて、製品コード・ボールベアリングは上段がシムノバル仕様、下段はアルテグラ仕様です。

品番	ギヤ比	実用容量(kg)	自重(g)	ベアリング数	総重量(号・m)
SC68B010	5.2	255	(270)	3	1.5-130
SC68B011	2.5	275	(295)	3	2-100
SC68D020	5.2	275	(295)	3	2-150
SC68D021	2.5	285	(300)	3	2.5-125
SC68E025	5.2	285	(300)	3	2-170
SC68E026	2.5	335	(350)	3	2.5-150
SC68F030	5.1	335	(350)	3	2-220
SC68F031	5.1	345	(360)	3	2.5-185
SC68H040	5.1	345	(360)	3	4-100
SC68H041	5	505	515	3	3-150
SC68K050	5.1	505	515	3	4-200
SC68M060	5.1	515	515	3	5-190
					6-150

# Super SHIP

SUPER SHIP (SMOOTH&HIGH POWER SYSTEM スムース&ハイパワーシステム)とは...  
従来のSHIPにさらに磨きをかけたSUPER SHIPは、よりパワフルで敏感な巻き上げ、軽く超スムーズな回転を実現したシステムです。

## 【スーパーシップコンセプト】

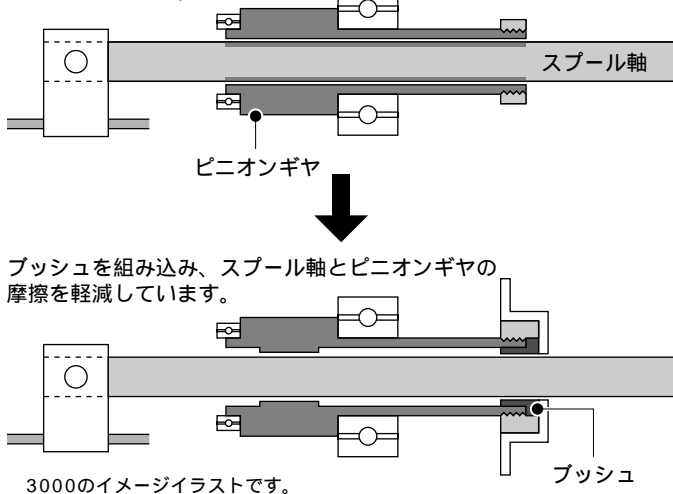
### スーパーシップ

歯の形状を徹底的に研究し開発した大口径マスターギヤを搭載しました。そして独自のカチを持つ歯面を、ラッピング処理により磨き上げることで、まるで吸い着くように滑らかで、軽い巻き上げが可能になりました。

**ハイブリッドアルミボディ**  
ステラで提唱したテクニウムボディを継承するハイブリッドアルミボディ。スーパーシップの一番重要な大型マスターギヤを支持する部分と、リールの足部を超高精密アルミニウムで一体化しました。その材質が伝える魚信(高感度)、歪みを徹底排除した高剛性が伝えるパワー(高効率)は、従来のリールでは体感できないものです。

**フローティングシャフト**  
ハイパワーのポイントとなるフローティングシャフトは、今までリール回転時にこすっていたスプール軸とピニオンギヤの関係にスプール軸を支えるブッシュを組み込むことにより、摩擦を大きく軽減しています。

従来、ピニオンギヤの内側全体でスプール軸がこすっていました。



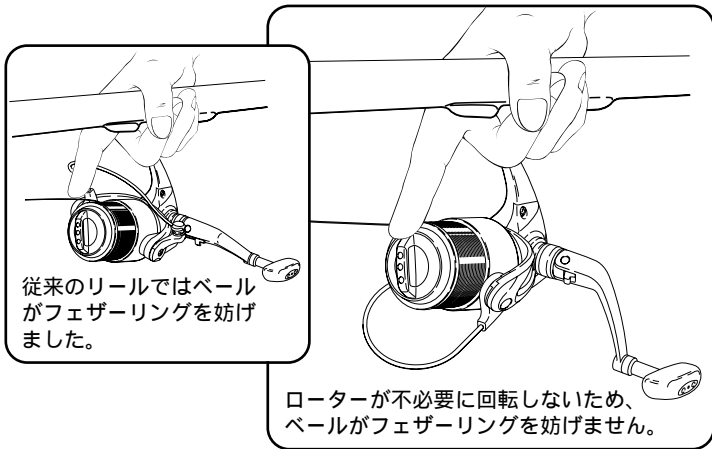
### 3次元曲面ローターシステム

**糸巻き形状の調整**  
糸巻き形状の調整が可能のため、フロロカーボンのような堅い糸でのバックラッシュのトラブルを防止できます。

**3次元曲面ローター**  
フラット化されたラインローラーとベールの接点、アームカムの形状、そしてベール取り付けカムを内側から取付けることにより糸ガラムを防いでいます。

**パワーローラーIII**  
細糸でもヨレない新型のローラーを採用、さらにトラブルの減少を図っています。(下段「パワーローラーIII」の項を参照)

**POSITIVE&FRICTION BAIL**  
ポジティブ&フリクションベール  
ベールを開くとカチッというクリック音がしてベール操作がスピーディに正確に行えます。キャストの時リターンしにくく、適度なフリクションがかかるため、ローターが回転してベールがじゃまになりフェザリング(サミング)の妨げになるのを防止します。



### その他の機能

- スーパーstopper-II (ローラーベアリング1個内蔵)
- アルミダイキャストスプール
- ロングストローク・完全平行巻
- パイオグリッパ
- ボールベアリング3個内蔵
- ロングライフスプリング
- チタンコーティングステンレススプールリング

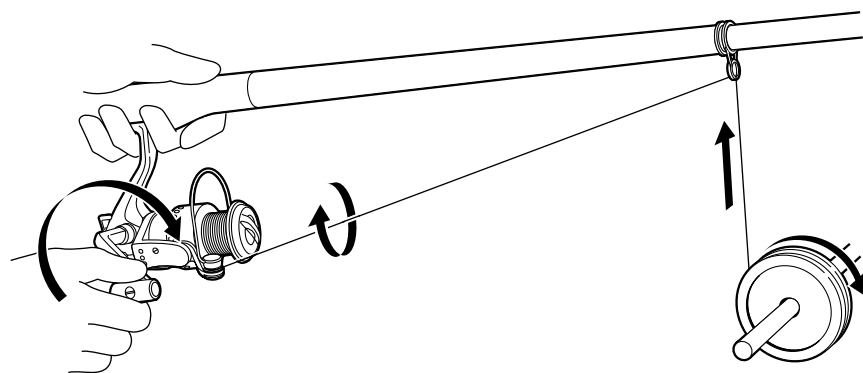
## POWER ROLLER

### パワーローラーIII

竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻くときに生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻く時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラー」を採用。ライントラブルの減少を図りました。 1 (当社比、基準による) 2

### パワーローラーIIIご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下図の要領で糸を巻いて下さい。



図のようにリールを竿に取り付けます。  
第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。  
ドラグの締まっていることを確認して下さい。  
糸が巻かれているポビンに割り箸のような軸になるものを通します。  
それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポビンを回転させながら糸を巻いて下さい。

#### 1 糸ヨレについて

次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。

- もともと糸がヨれている時。
- ドラグが作動した時。
- 仕掛けが回転して、ヨリをかけている時。
- 新しい糸を巻く時、巻き方が不適切だった時。
- 非常に軽い仕掛けの巻き取りでローラーが回転しない時。
- 仕掛けを投げた直後の糸フケを巻き取る時。
- その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

#### 2 当社比、平均50%解消

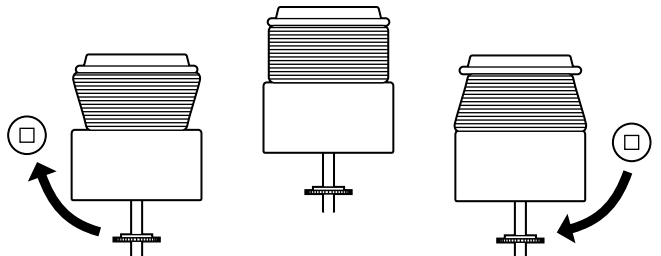
磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下(仕掛け、ルアー、巻きとり具合)で1日釣をしたということ想定したテスト(当社品質規格)を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

## 操作方法

### 糸巻き形状の調整方法

工場出荷時には、最適な糸巻き形状となる様に調整されていますが、付属の調整ワッシャを使用することで、下図のように糸巻き形状を好みに応じて調整することができます。また、フロロカーボンのような堅い糸でのバックラッシュのトラブルを防止するには、前よりに糸を巻くようにしてください。

メーカー出荷時  
(標準号数 例: 3000・3号)

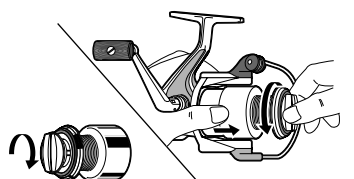


前よりに糸を巻きたい時  
スプール軸上にあるワッシャを減らしてください。

後ろよりに糸を巻きたい時  
付属のワッシャを追加してください。

### スピールの脱着方法

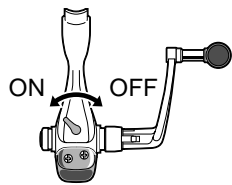
取りはずし方  
ドラグツマミを反時計回りにまわしてください。



取り付け方  
スピールをゆっくり回しながら、スプール軸が完全につきぬけるまで入れ、ドラグツマミを時計まわりに回して締めつけてください。

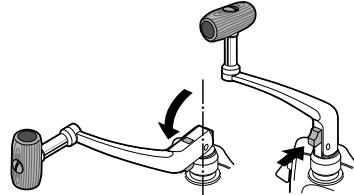
### ストップツマミの操作

リール後ろから見てツマミが左に倒れている時(ON) 逆転止めがかかり、ハンドルは正転方向にしか回りません。通常の巻取りやドラグで魚とやりとりする時に使用します。同様に、ツマミが右に倒れている時(OFF) 逆転止めが解除され、正転、逆転どちらの方向にも回ります。ハンドル逆転による糸の送り出しができます。



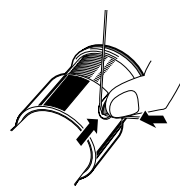
### ワンタッチハンドルの折りたたみ方法

ハンドルをたたむ時は、ワンタッチボタンを押して、手前に倒してください。ハンドルをのばす時は、たたむ時と逆になります。



### ラインホルダー

とめ方  
人差し指でラインホルダーを押さえるようにし、爪の上に糸をすべらしてガイドしながらラインホルダーに糸を引っかけてください。



### ドラグの調整方法

ドラグは、その強弱を調整することによって急激な魚の引きに対し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

- 実際に使用される竿に本体をセットし、道糸をガイドに通してください。
- ストップper-ONの状態、図のように糸を引き出しながら、ドラグツマミの締めつけを調節してください。ドラグ力は右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。
- 通常は糸切れを起こす寸前の力でスプールが空転し、糸が出ていくように調節してください。また遠投などする時は、必ずドラグをよく締めつけてから投げようとしてください。ドラグが滑って糸で手を傷つけることがあります。

